改訂前

基本目標①「基幹産業の復興により安定及び新たな雇用を創出する」

(6) 施策 6: 健全な森づくり

本市の面積の85.6%を森林が占め、戦後の造林の推進により、優良な人工林が形成されているものの、 林業の採算性の悪化などにより林業活動(間伐、保育等)が全般的に停滞し、国土保全機能や水源かん養機 能が十分に発揮できない森林が増加しています。

そこで、適切な森林の整備等を進め、市土や住民の命を守ることを目的として森林の整備や、森林の整備を担う人材の育成を推進します。

施策6 健全な森づくり			
KPI(重要業績評価指標) 基準値(R1) 目標値(R6)			
森林経営管理調査面積率	1.2%	10.0%	
新規林業就業者数(再掲)	_	15人 (累計)	
取組	内 容		
• 森林経営管理法に基づく経営管理実施(間伐等の委託)			
• 新規林業就業者を確保するためのチェーンソー研修等(新たな担い手の育成)			
事業名	担当部署	事業区分	
森林経営管理実施事業	農林水産課	新規	
森林の担い手育成事業(再掲)	農林水産課	拡充	

改訂後

基本目標①「基幹産業の復興により安定及び新たな雇用を創出する」

(6) 施策 6: 健全な森づくり

本市の面積の85.6%を森林が占め、戦後の造林の推進により、優良な人工林が形成されているものの、 林業の採算性の悪化などにより林業活動(間伐、保育等)が全般的に停滞し、国土保全機能や水源かん養機 能が十分に発揮できない森林が増加しています。

そこで、適切な森林の整備等を進め、市土や住民の命を守ることを目的として森林の整備や、森林の整備を担う人材の育成を推進します。

施策6 健全な森づくり		
KPI (重要業績評価指標)	基準値(R1)	目標値(R6)
森林経営管理調査面積率	1.2%	80.0%
新規林業就業者数(再掲)	_	15人 (累計)
取組	内 容	
• 森林経営管理法に基づく経営管理実施(間伐等の委託)		
• 新規林業就業者を確保するためのチェーンソー研修等(新たな担い手の育成)		
事業名	担当部署	事業区分
森林経営管理実施事業	農林水産課	新規
森林の担い手育成事業(再掲)	農林水産課	拡充

改訂後

(11) 施策 11: 竜串エリア再開発の推進

平成31年スノーピーク土佐清水キャンプフィールド(旧: 爪白キャンプ場)がリニューアルオープンし、 令和2年3月には竜串ビジターセンターうみのわのオープンや、同年7月には足摺海洋館 SATOUMI がオープンを予定しております。

竜串西側エリアに観光客の増加が見込まれる状況において、竜串東側の再整備を進めることで、この観光 客を竜串全体の周遊へとつなげる。更には市街地、足摺岬との連携により、竜串地域の活性化から市内全域 へ波及効果をもたらす『竜串エリア再開発の推進』を図ります。

施策 11	竜串エリア再開発の推進		
KPI(重要	業績評価指標)	基準値(R1)	目標値(R6)
観光消費額(年間)(再	再掲)	53.8 億円	63億円
観光入込客数(年間)	(再掲)	64万人	75万人
道の駅めじかの里土佐	清水 利用者数	68,200人	80,000人
道の駅めじかの里土佐	清水 売上額	4,340 万円	8,220万円
	取組	内 容	

- 竜串東側再整備事業
- スノーピーク土佐清水キャンプフィールドとの地域連携
- ・ 海のギャラリーの文化価値創造整備
- ・ 老朽化観光施設 (遊歩道、案内看板等) の再整備
- 道の駅めじかの里土佐清水施設整備

事業名	担当部署	事業区分
竜串エリアの再整備	観光商工課	継続
海のギャラリーの文化価値創造整備事業	観光商工課	新規
道の駅めじかの里土佐清水施設整備事業	農林水産課	新規

(11) 施策 11: 竜串エリア再開発の推進

平成31年スノーピーク土佐清水キャンプフィールド(旧: 爪白キャンプ場)がリニューアルオープンし、 令和2年3月には竜串ビジターセンターうみのわのオープンや、同年7月には足摺海洋館 SATOUMI がオープンを予定しております。

竜串西側エリアに観光客の増加が見込まれる状況において、竜串東側の再整備を進めることで、この観光 客を竜串全体の周遊へとつなげる。更には市街地、足摺岬との連携により、竜串地域の活性化から市内全域 へ波及効果をもたらす『竜串エリア再開発の推進』を図ります。

施策 11	竜串エリア再開発の推進		
KPI(重要	愛業績評価指標)	基準値(R1)	目標値(R6)
観光消費額(年間)(再	再掲)	53.8 億円	63億円
観光入込客数(年間)	(再掲)	64万人	75万人
道の駅めじかの里土佐	清水 利用者数	68,200人	147,700人
道の駅めじかの里土佐	清水 売上額	4,340 万円	1億2,890万円
道の駅めじかの里土佐	清水 雇用者数	7人	13人

取組内容

- 竜串東側再整備事業
- ・スノーピーク土佐清水キャンプフィールドとの地域連携
- ・ 海のギャラリーの文化価値創造整備
- ・ 老朽化観光施設 (遊歩道、案内看板等) の再整備
- ・道の駅めじかの里土佐清水施設整備

事業名	担当部署	事業区分
竜串エリアの再整備	観光商工課	継続
海のギャラリーの文化価値創造整備事業	観光商工課	新規
道の駅めじかの里土佐清水施設整備事業	農林水産課	新規

改訂後

(15) 施策 15: 地産外商の推進

本市の食材を全面に押し出した居酒屋が神戸、大阪、東京にあり、土佐清水市のアンテナショップのような役割を担ってもらっています。また幡多地域で連携協定を締結し、幡多地域の食材を使用している居酒屋も神戸、東京、高知市にあり、土佐清水市のみならず広域での情報発信の場ともなっています。

今後も、市内の食材を発送・納入することにより、食文化の情報発信、市外での農林水産物の消費・販路 拡大及び交流人口の拡大等、地域の活性化を図るとともに、本市の優位性のある海産物等の品目を中心に市 外へ販路を拡大します。

また、ふるさと納税を推進することにより、特産品等を市外へ PR し、更なる地産外商の促進につなげます。

地場産業の拡大と雇用を創出するための第二創業者に対する支援や若者、女性を中心とした三次産業の拡 充やビジネスの創業を促進することにより、新たなビジネスや雇用の創出に向けて取り組んでいきます。

施策 15 地産外商の推進		
KPI(重要業績評価指標)	基準値(R1)	目標値(R6)
市外飲食店舗での地場食材を活用した新メニュ 一化	3	100(累計)
ふるさと納税返礼品数	339	600

取組 内容

- ・高知県地産外商公社等による外商支援、県内外でのフェア・商談会等への参加支援
- ・宗田節の認知度向上を目的としたPR
- ・アンテナショップ等を活用した地場産品のPR
- 市外飲食店舗との協議による新メニュー開発
- ・ふるさと納税に係る返礼品を開発・追加

事業名	担当部署	事業区分
水産物地産外商推進事業	観光商工課	継続
販路開拓•営業拡大支援事業	観光商工課	継続
幡多広域地産外商推進協議会によるPR	観光商工課	継続
ふるさと元気寄附金推進事業	観光商工課	継続

(15) 施策 15: 地産外商の推進

本市の食材を全面に押し出した居酒屋が神戸、大阪、東京にあり、土佐清水市のアンテナショップのような役割を担ってもらっています。また幡多地域で連携協定を締結し、幡多地域の食材を使用している居酒屋も神戸、東京、高知市にあり、土佐清水市のみならず広域での情報発信の場ともなっています。

今後も、市内の食材を発送・納入することにより、食文化の情報発信、市外での農林水産物の消費・販路拡大及び交流人口の拡大等、地域の活性化を図るとともに、本市の優位性のある海産物等の品目を中心に市外へ販路を拡大します。

また、ふるさと納税を推進することにより、特産品等を市外へ PR し、更なる地産外商の促進につなげます。

地場産業の拡大と雇用を創出するための第二創業者に対する支援や若者、女性を中心とした三次産業の拡充やビジネスの創業を促進することにより、新たなビジネスや雇用の創出に向けて取り組んでいきます。

施策 15 地産外商の推進		
KPI(重要業績評価指標)	基準値(R1)	目標値(R6)
市外飲食店舗での地場食材を活用した新メニュー化	3	100(累計)
ふるさと納税返礼品数	339	830

取組内容

- ・高知県地産外商公社等による外商支援、県内外でのフェア・商談会等への参加支援
- ・ 宗田節の認知度向上を目的としたPR
- アンテナショップ等を活用した地場産品のPR
- 市外飲食店舗との協議による新メニュー開発
- ・ふるさと納税に係る返礼品を開発・追加

事業名	担当部署	事業区分
水産物地産外商推進事業	観光商工課	継続
販路開拓・営業拡大支援事業	観光商工課	継続
幡多広域地産外商推進協議会によるPR	観光商工課	継続
ふるさと元気寄附金推進事業	観光商工課	継続

改訂後

基本目標③「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

(4) 施策 4:確かな学力の定着と自立する力の育成

子どもは、将来の産業や経済等を支える大切な人材となります。

現在では、価値観やニーズ等が多様化し、また国際化が進展する社会において、柔軟な発想によって地域や社会に貢献できる人づくり、グローバルに活躍できる人材を育成することが望まれています。子ども達が教育・スポーツ・文化等を通じ、充実した学校生活を送ることができるような環境づくりを推進するため、ICT 化に向けた環境整備、デジタル教材による学習等を進めていきます。また、清水高校では姉妹都市であるアメリカ合衆国マサチューセッツ州フェアヘーブンとの短期留学による交流を行っており、国際社会において活躍できる人材を育成するために教育環境の構築を図ります。

施策4 確かな学力の定着と自立する力の育成		
KPI(重要業績評価指標)	基準値(R1)	目標値(R6)
土佐清水市人材育成奨学資金等助成金活用者数の増(Uターン者数の増)	<u> </u>	10人(累計)
実用英語技能・漢字・数学検定合格率	42%	70%
全国学力学習調査における全小学校の平均点	_	全国平均を上回る
全国学力学習調査における中学校の平均点	_	全国平均を上回る
T- /0 +		

- 取組内容
- 清水高校や大学・専門学校との連携・協力により人材育成と清水へのUターン化の取組
- 経済的支援を行うことにより高等教育を受ける機会の拡充
- ・実用英語技能検定料を補助することにより、語学力習得の意欲向上と将来の道に繋げる
- 新学習指導要領に伴いデジタル素材を導入しプログラミング教育等の取組
- ・普通教室を対象とした校内無線 LAN 整備及び 1 人 1 台端末の整備

事業名	担当部署	事業区分
土佐清水市人材育成奨学資金等助成金	こども未来課	継続
土佐清水市奨学資金制度	こども未来課	継続
実用英語技能・漢字・数学検定料補助	こども未来課	継続
新学習指導要領に伴う指導者用等デジタル教科	こども未来課	新規
書の導入		
情報通信ネットワーク環境施設整備事業	こども未来課	新規

基本目標③「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

(4) 施策 4: 確かな学力の定着と自立する力の育成

子どもは、将来の産業や経済等を支える大切な人材となります。

現在では、価値観やニーズ等が多様化し、また国際化が進展する社会において、柔軟な発想によって地域や社会に貢献できる人づくり、グローバルに活躍できる人材を育成することが望まれています。子ども達が教育・スポーツ・文化等を通じ、充実した学校生活を送ることができるような環境づくりを推進するため、ICT 化に向けた環境整備、デジタル教材による学習等を進めていきます。また、清水高校では姉妹都市であるアメリカ合衆国マサチューセッツ州フェアヘーブンとの短期留学による交流を行っており、国際社会において活躍できる人材を育成するために教育環境の構築を図ります。

施策4 確かな学力の定着と自立する力の育成		
KPI(重要業績評価指標)	基準値(R1)	目標値(R6)
土佐清水市人材育成奨学資金等助成金活用者数の増(Uターン者数の増)	_	10人(累計)
実用英語技能•漢字•数学検定合格率	42%	70%
全国学力学習調査における全小学校の平均正答率	_	全国平均を上回る
全国学力学習調査における中学校の平均正答率	_	全国平均を上回る

取組内容

- ・清水高校や大学・専門学校との連携・協力により人材育成と清水へのUターン化の取組
- 経済的支援を行うことにより高等教育を受ける機会の拡充
- ・実用英語技能検定料を補助することにより、語学力習得の意欲向上と将来の道に繋げる
- 新学習指導要領に伴いデジタル素材を導入しプログラミング教育等の取組
- ・ 普通教室を対象とした校内無線 LAN 整備及び 1 人 1 台端末の整備

事業名	担当部署	事業区分
土佐清水市人材育成奨学資金等助成金	こども未来課	継続
土佐清水市奨学資金制度	こども未来課	継続
実用英語技能・漢字・数学検定料補助	こども未来課	継続
新学習指導要領に伴う指導者用等デジタル教科	こども未来課	新規
書の導入		
情報通信ネットワーク環境施設整備事業	こども未来課	新規